

平成21年度弁理士試験制度のご案内

～ 論文式筆記試験(選択科目)の見直しが行われます～

論文式筆記試験(選択科目)の科目の見直し

- ◆ 広範囲な技術等の分野を取り込めるようにするため、科目の構成を見直します。【下表参照】
- ◆ 現行の「共通問題」と「選択問題」の2階層を合わせて1階層化し、その中から1つの問題を選択し解答することとします。(1時間30分の試験時間中に、あらかじめ選択した科目中の任意の選択問題を1つ選択して解答することとします。)

新たな選択科目		現行の選択科目						
科目	選択問題	科目	共通問題	選択問題				
1. 理工 (工学)	基礎材料力学 流体力学 熱力学 制御工学 基礎構造力学 建築構造 土質工学 環境工学	1. 地球工学	基礎構造力学	建築構造 土質工学 環境工学				
				2. 機械工学	基礎材料力学	流体力学 熱力学 制御工学		
		3. 物理工学	物理学			計測工学 光学 電子デバイス工学 電磁気学 回路理論 エネルギー工学		
						4. 情報通信工学	情報理論	通信工学 情報工学 計算機工学
								5. 応用化学
		6. バイオテクノロジー	生物学	民事訴訟法 著作権法 不競法・独禁法 ^() 行政法 国際私法				
7. 弁理士の業務に関する法律	民法			民事訴訟法 著作権法 不競法・独禁法 ^() 行政法 国際私法				
		3. 理工 (化学)	化学一般 有機化学 無機化学 材料工学 薬学 環境化学	5. 理工 (情報)	情報理論 情報工学 通信工学 計算機工学	6. 法律(弁理士の業務に関する法律)	民法 民事訴訟法 著作権法 不競法・独禁法 ^() 行政法 国際私法	
4. 理工 (生物)	生物学一般 生物化学 生命工学 資源生物学							

() 不正競争防止法及び私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律

論文式筆記試験(選択科目)の免除の見直し

- ◆ 修士又は博士の学位を有する方の選択科目免除は、現在「選択問題」に関する分野において論文を作成して学位を取得した方としていますが、上記の科目の見直しに併せて、より範囲の広い「科目」に関する分野において、論文を作成して学位を取得した方を免除の対象とします。
(注)工業所有権に関する法令に関する研究は免除の対象とはなりません。
- ◆ 専門職大学院において修了要件として定める一定の単位を修得し、かつ、「科目」に関する分野において論文の審査に合格し修了した方を免除の対象とします。

弁理士試験に関する
お問い合わせ先

工業所有権審議会 弁理士審査分科会 事務局

(特許庁総務部秘書課弁理士室試験第一班)

TEL:03-3581-1101(内線2020) E-mail:PA0113@jpo.go.jp